

農作物の生育状況(9月15日現在)

令和元年(2019年)9月19日
北海道農政部

(概況)

9月の前半は高気圧の張り出しで晴れた日が多く、全道的に気温は平年より高く、降水量は少なく、日照時間は平年より多かった。各作物の生育は概ね順調に推移している。ばれいしょ、たまねぎ、2番牧草及び菜豆の収穫作業は好天により概ね順調に推移している。

(生育状況・農作業状況)

作物	生育状況及び農作業状況							摘要
	区分		本年	平年差	評価	生育期節	遅速日数	
水 稲	籾黄化率	%	91	—	—	成熟	± 0	生育は、平年並に推移している。
秋まき小麦	は種	%	13	—	—	—	早 1	は種作業は、平年並に始まった。
ばれいしょ	収穫	%	50	—	—	—	早 3	収穫作業は、順調に進んでいる。
大 豆	着莢数	個/m ²	622.7	11.0	平年並	—	早 2	着莢数、生育は、平年並に推移している。
小 豆	着莢数	個/m ²	330.3	△24.5	やや少ない	成熟	遅 2	着莢数はやや少ないが、生育は平年並に推移している。
菜豆(金時)	着莢数	個/m ²	151.0	16.5	多い	成熟	± 0	着莢数は多く、生育は平年並に推移している。収穫作業は、順調に進んでいる。
	主莖節数	節	6.0	± 0.0	平年並			
	収穫	%	27	—	—	—	早 1	
てんさい	根周	cm	38.5	2.0	平年並	—	早 5	生育は、早く推移している。
たまねぎ	収穫	%	76	—	—	—	早 1	収穫作業は、平年並に推移している。
りんご	体積	cm ³	291.5	6.4	平年並	—	早 3	生育は、やや早く推移している。
牧 草	収穫(2番)	%	79	—	—	—	早 1	2番牧草の収穫作業は、平年並に推移している。
とうもろこし (サイレージ用)	稈長	cm	270.6	△9.9	平年並	糊熟～黄熟	早 3	生育は、やや早く推移している。収穫作業が始まった。
	収穫	%	6	—	—	—	早 2	

注)遅速は、±2日までを「平年並」、±3～4日を「やや早い(遅い)」、±5日以上を「早い(遅い)」としています。

次回は、10月1日現在の生育状況を10月3日(木)15時に公表する予定です。

各地の生育・作業の遅速（9月15日現在）

作物	水稻	秋まき小麦		ばれいしょ		大豆	小豆	菜豆(金時)				てんさい	たまねぎ		りんご	牧草		とうもろこし (サイレージ用)
	生育遅速	農作業遅速		農作業遅速		生育遅速	生育遅速	生育遅速	農作業遅速		生育遅速	農作業遅速		生育遅速	農作業遅速		生育遅速	
	成熟	は種	進捗率(%)	収穫	進捗率(%)	-	成熟	成熟	収穫	進捗率(%)	-	収穫	進捗率(%)	-	収穫(2番)	進捗率(%)	糊熟～黄熟	
空知	早1日	早4日	45	—	—	早4日	—	—	—	—	—	±0日	90	早3日	—	—	—	
石狩	±0日	早4日	9	早2日	93	早6日	早4日	—	—	—	早8日	早3日	95	—	早1日	96	早6日	
後志	早4日	早1日	40	早6日	63	早2日	早1日	—	—	—	早3日	—	—	早4日	±0日	95	—	
胆振	早1日	±0日	1	±0日	66	早3日	±0日	—	—	—	早1日	—	—	早3日	±0日	91	早5日	
日高	早1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	±0日	66	早3日	
渡島	早3日	—	—	早4日	80	—	—	—	—	—	—	—	—	早3日	遅1日	100	早2日	
檜山	早1日	早5日	3	早5日	54	早5日	±0日	—	—	—	早3日	—	—	—	早6日	95	早3日	
上川	遅1日	遅1日	36	早2日	48	早1日	遅1日	±0日	±0日	85	早4日	遅2日	63	早3日	遅1日	80	早4日	
留萌	早2日	早3日	84	—	—	早4日	早6日	—	—	—	—	—	—	早1日	遅13日	80	—	
オホーツク	遅1日	早1日	3	早3日	31	早3日	早3日	早2日	早5日	42	早7日	早3日	75	—	早1日	85	早7日	
十勝	—	±0日	0	早4日	60	遅1日	遅3日	遅1日	早1日	21	早4日	—	—	—	早4日	90	早2日	
釧路	—	±0日	0	遅7日	5	—	—	—	—	—	遅2日	—	—	—	早1日	75	遅1日	
根室	—	—	—	早7日	7	—	—	—	—	—	早4日	—	—	—	早5日	73	遅1日	
宗谷	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	遅4日	77	—	
全道	±0日	早1日	13	早3日	50	早2日	遅2日	±0日	早1日	27	早5日	早1日	76	早3日	早1日	79	早3日	

「農作物生育状況調査要領」に基づき全道の農業改良普及センターが調査したものを、加重平均により集計したものです。
 収穫など、農作業の進捗率が0%の地域の農作業遅速は、原則として「±0日」と表記しています。